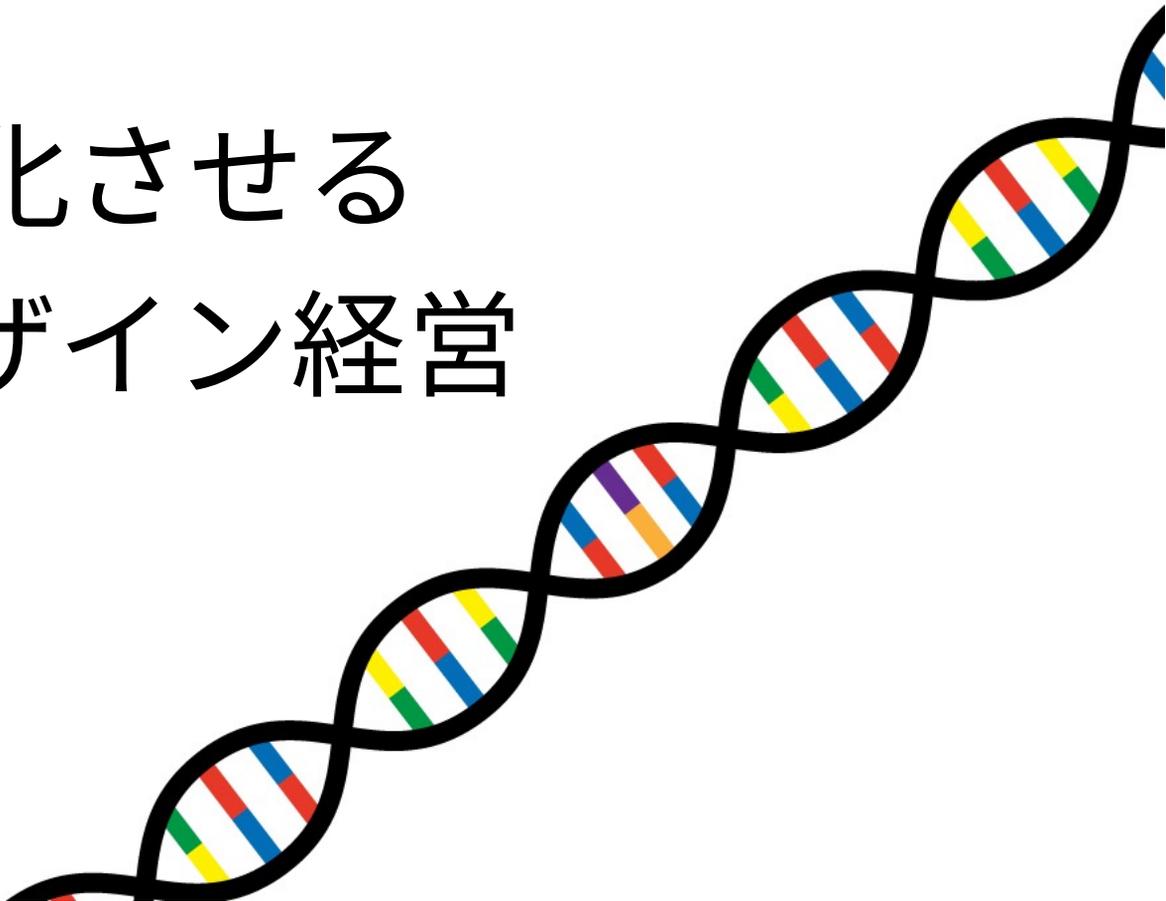


進化させる デザイン経営



ゼミ開講記念オンラインセミナー開催！

8月24日（火） 15:00～17:00

環境に対応し、進化して生き残る

今年度の九州経済産業局による「デザイン経営」導入サポートはSDGs/ESGに対応した顧客視点のものづくりをベースに「イノベーションに資するデザイン」を実践を通じて体系的に学ぶ、コミュニティ型の「ゼミ方式」で行います！

開講を記念して、今年度の講座で目指すエシカルな顧客視点のものづくりとデザイン経営における重要性について解説するオンラインセミナーを開催します。是非ご参加ください。



オープニングメッセージ

慶應義塾大学メディアデザイン研究科
教授 岸 博幸



セミナー講師

オークツ株式会社 代表
慶應義塾大学メディアデザイン研究科
研究員 大江 貴志



ゼミ・セミナー
申込みQR

www.design.kyushu.meti.go.jp

オンラインセミナー内容

(Microsoft Teamsを使用予定)

◆オープニングセッション

- ・「デザイン経営とは？」
デザイン経営宣言と特許庁の取組
講師：特許庁 デザイン経営プロジェクト担当者
- ・九州デザイン経営ゼミの取組について
説明：九州経済産業局
サービス・コンテンツ産業室 担当者

◆基調講演

“課題解決型”で新市場を掴む！
デザイン経営を通じた持続可能な企業づくり
オープニングメッセージ：
岸 博幸 氏（慶應義塾大学メディアデザイン研究科）
講師：大江 貴志 氏（オークツ株式会社代表）

アフターコロナで変化するトレンドに即応できる人材と人脈を得るために・・・

デザイン経営を共創プロセスで実践的に身につける

デザイン経営によるものづくりをより実践的に学ぶ

デザイン経営をイノベーションの視点で基礎から実践的に学ぶ
テーマは「SDGs・エシカル対応による、新規市場の開拓」
「売りたいモノ」より「売れるモノ」を企画する手法を学びます

自社の強みを産地支援に活かす

ESG/SDGs共創のプロセスを体感し、行動へつなげる
流れを構築します

①Web参加コース

対象：
九州内外の企業、
団体、個人、デザイナー

※ものづくりや食品、飲食業、
コラボ希望の団体・企業もOK

ESG/SDGsとデザイン経営を
知りたい方にお勧めです

域外企業とのコラボで新たな
企画と販路拡大を目指します

②個別実践コース

対象：
九州内のものづくり関連の
中小企業
(10社程度)

※伝統工芸、バイオ、コスメ
ティック事業者など

熱意ある経営者、新規事業や
経営・企画担当者にお勧めです

実践的なフォローアップと
販路開拓支援を行います

③支援者・連携コース

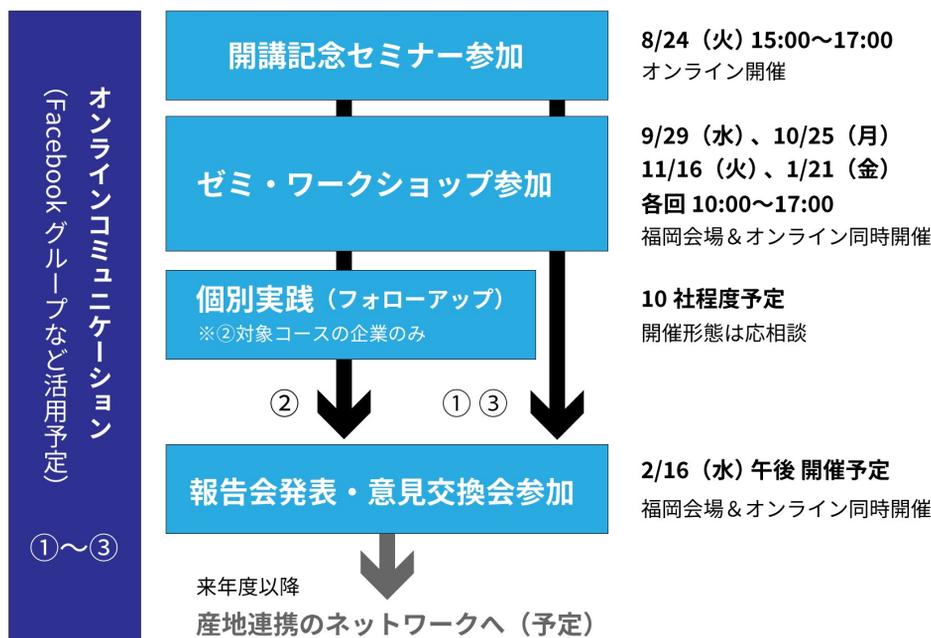
対象：
九州内外の企業、
団体、個人、デザイナー

※特にメディア、金融、製造、
流通、販売、物流関連の方など

地域課題解決の応援を通じた
社会貢献の実践を実現

自社資源を活用した地域貢献と
してSDGs行動へつなげます

九州デザイン経営ゼミ 今年度の流れ



受講無料!
ゼミ応募は
8/31まで



www.design.kyushu.meti.go.jp

詳細な情報・申込
はこちらのQRへ

※参加にあたりフォーム申請と審査（必要に応じて面談など）があります。

福岡会場とオンラインによる開催を予定

ゼミスケジュールと内容

9/29
(水)
10~17時



工芸みらいプロジェクト
COTOBA 所長
木戸 健

10/25
(月)
10~17時



公益社団法人
日本インダストリアル
デザイン協会 理事長
株式会社NOSIGNER 代表
太刀川 英輔

11/16
(火)
10~17時



慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科
講師 佐藤 千尋

1/21
(金)
10~17時



株式会社補助金ポータル
代表 福井 彰次

第1回 今の時代に売れるものづくり

実はエシカルで最先端?! 伝統産業に学ぶ

日本の工芸は漆器における「お直し」に代表されるように、限られた資源を大切に活かし「モノを長く使う」ビジネスを、大量消費大量生産とは異なるビジネスモデルを工芸の歴史に学びます。

第2回 「進化思考」で次の商品を考える

変化を生き残るコンセプトをつくるには?

生物の進化のように変異と適応をくりかえす。こうした生物の進化にヒントを得ながら、自社のサービスや商品を進化させていく発想をワークショップで身につけます。

第3回 顧客と商品価値を共創する

「技術や価格だけでは売れない」時代のサービスデザイン

商品を通じて消費者と企業が体験やコミュニティを構築し、ハードではなくソフトの価値を通じて、利用者と企業が相互に体験を作り出す取組を学びます。

第4回 課題解決型イノベーション

地方と都市で共創して課題を解決する

企業が商品の価値を作り一方的に販売する時代から、商品を通じて消費者と企業が体験やコミュニティを構築する「サービス主体のものづくり」に近年注目が集まっています。

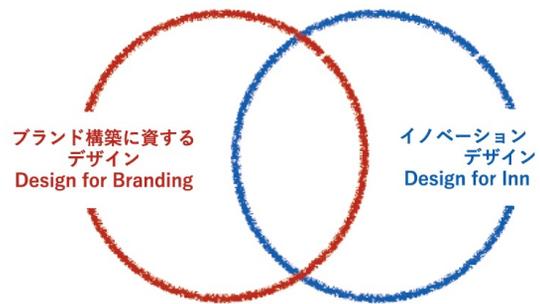
デザイン経営とは?

「デザイン経営」とは、デザインの力をブランドの構築やイノベーションの創出に活用する経営手法です。

具体的には人（ユーザー）を中心に考えることで、根本的な課題を発見し、これまでの発想にとらわれない、それでいて実現可能な解決策を、柔軟に反復・改善を繰り返しながら生み出すことです。

「ブランド」と「イノベーション」

デザイン経営は変化に対応した商品やサービスを継続的に作り出しながら、ブランディングを高めて付加価値のある事業を作り出していくことを目的としています。そのため、見た目や形状の美しさ（意匠）だけでなく、その中身（設計）も含めて消費者視点でイノベティブな発想を持つことが求められています。



「デザイン経営」の効果

〈出典〉産業競争力とデザインを考える研究会報告書
『「デザイン経営」宣言』(平成30年5月)

① Web参加コース、② 個別実践コース、③ 支援者連携コースの計3コースを募集

各コースの内容

各コースの主な内容	①Web参加	②個別実践	③支援者・連携
 セミナー リアル参加	✕	○	✕
 セミナー Web参加	○	○	○
 個別支援	✕	○	✕
 オンライン Q&A	○	○	△※ ²
 アーカイブ 動画視聴	○	○	○
 非公開 SNS ※ ¹ グループ参加	○	○	○
 販路拡大 PR 支援	✕	○	△※ ²
 個別取材 連携検討	—	—	○

※¹ Facebook などの活用を予定 ※² 支援する側として参加

個人情報の取り扱い及びオンライン参加について

お申込みいただいた個人情報については、事務局（九州経済産業局、オークツ株式会社（本事業にかかる請負事業者））及び講師が、本事業の運営に関する業務にのみ使用いたします。また、お申込みいただいた個人情報については、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者へ開示、提供することはありません。

オンライン形式（Microsoft Teams）では、入室時に設定した名前が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、セミナー当日は公表可能な名称（例：企業（団体））を設定してください（参加URLをご案内する際にも改めてご案内いたします）。

主催

プロジェクト事務局



ゼミ・セミナーは参加無料です
詳細な情報・申込はこちらのQRへ